

# 下地別 繊維壁・その他塗り壁下地

(じゅらく・ケイソウ土壁)



4kg 入り

## 準備

- 下地の状態を確認。

・表面がポロポロ落ちる  
・下地から剥がれている



**壁紙施工は避ける**

・粉を吹いている



**粉を落とす**

- ・壁紙が土壁に接着しても土壁ごと剥がれてしまう事がある。

## 下地処理

- ・シーラー
- ・パテ

- シーラー  
**セットアップ**を  
**3倍**に希釈し  
全面に塗布。



- ・容量：4kg 入り
- ・標準希釈：3倍  
(セットアップ 1：2 水)
- ・施工可能面積：50～80㎡

↓  
完全に**乾燥**。

- 下地の凹凸は仕上用のパテで  
平らにする。

この時、パテボンドかパラダイン 390  
クリーンを 5%程加えておく。



- ・塗りすぎないように注意。  
必要以上に塗りすぎた場合、糊の接着  
があまくなり剥がれてしまう。

- ・目安として指で塗膜をさわリ、指  
にセットアップが付着しなければ  
乾燥したと考えて良い。

- ・パテ上にジョイントが重なる事は避  
けられない。

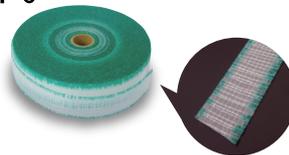
## 施工

- ・糊付け
- ・ジョイント

- 糊は**ウォールボンド 100**  
か**スーパーグルー 96α**。



- ジョイントは**突き付け**が基本。  
**重ね切り**の場合、  
必ず**下敷きテープ**を使用。



- ジョイントには必ず**和紙の  
くいさきテープ**を入れる。



- ・合成樹脂エマルジョンが入って  
いないとセットアップの膜には**接着**  
しない。

- ・ビニル壁紙以外の施工時は、壁紙にあつ  
た接着剤を**ウォールボンドシリーズ**  
から選択する。

- ・セットアップの塗膜を切ってしまう  
とそこから目開きを起こす。

- ・下地の状態が悪いので目スキや目  
開きが起きやすい。

- ・突き付けの場合、幅広(70mm)を先に  
下地に貼っておくとジョイントが楽に  
合わせられる。

- 急激な乾燥は避ける。

- ・目スキの原因。

## 施工後